

2026 年 8 月 13 日大雨による真砂バプテスト教会の被害について（第一報）

主の御名をあがめます。

2026 年 8 月 13 日から 14 日にかけて千葉県を襲った記録的な豪雨により、千葉市でも各地で冠水などの被害が発生しました。真砂バプテスト教会も、この豪雨により大きな浸水被害を受けました。

すでに多くの皆さまからお祈りとご心配をいただき、また復旧作業にもご協力いただいておりますことを、心より感謝申し上げます。現在も被害の全容を確認しながら復旧作業を進めていますが、第一報として、現時点での状況をご報告いたします。

教会の礼拝堂は半地下にあり、今回の大雨によって床上約 60cm まで浸水しました。長時間にわたって汚水に浸かったため、礼拝堂内で使用していた椅子、講壇、机などの家具類は、ほぼすべて廃棄することとなりました。また、音響機器やオルガンも浸水し、現状では使用できない状態です。ピアノについても、今後使用できるかどうかはまだ分かっていません。

現在、礼拝堂内の排水と洗浄作業はひとまず終わり、乾燥作業に入っています。しかし、床下にはまだ水が残っており、点検口もないため、床下の状況を十分に確認できていません。今後、床下の状態を確認し、残った水を除去したうえで、十分に乾燥させる必要があります。

さらに、床や壁は一日以上にわたって汚水に浸かっていたため、今後の調査によっては、床材を剥がして残った水を除去し、床下まで十分に乾燥させ、必要な処置を施したうえで修復する必要があります。壁にもかなりの傷みが見られ、建物内部についてどこまで修復が必要になるかは、まだ分からない状況です。また、今回の被害を踏まえると、今後も現在の会堂の構造のまま使用を続けていくのかどうかについても、あわせて検討していく必要があるかもしれません。

今後、火災保険から一定の保険金が支払われる見込みですが、建物の修繕、家具や備品の買い替え、音響設備等の復旧など、多額の費用が必要になることが予想されます。現時点では被害の全容や保険金額も確定しておらず、今後の復旧には、保険金だけではまかないきれない費用が生じる可能性があります。

また、床下の乾燥や建物の修繕にどの程度の工事が必要になるかも、まだ見通せていません。そのため、礼拝堂が完全に復旧し、これまでのように使用できるようになるまで、どのくらいの期間を要するのかも現時点では分からない状況です。

このような状況を踏まえ、真砂バプテスト教会の復旧のため、皆さまにご支援をお願いすることといたしました。

お寄せいただいた支援金は、浸水した礼拝堂の復旧、床・壁などの修繕、椅子・講壇等の備品、音響設備など、今回の水害からの復旧のために大切に用いさせていただきます。

今後、被害状況や必要となる工事、復旧の見通しなどがさらに明らかになりましたら、あらためてご報告

いたします。

何よりも、真砂バプテスト教会のために続けてお祈りいただけましたら幸いです。この困難の中にあっても、主の守りと導きを信じながら、一つひとつ復旧を進めてまいります。

皆さまのお祈りとお支えを、心より感謝申し上げます。

「私は倒れても起き上がる。私は闇の中に座しても、主が私の光だ。」（ミカ書7章8節）

真砂バプテスト教会 教会員一同

牧師：倉嶋新

副牧師：荒川紀子

国内宣教師：永井創世

【支援金送金先】

ゆうちょ銀行 （記号）10520 （番号）38636501

口座名 日本バプテスト教会連合 真砂バプテスト教会

ゆうちょ銀行以外からの口座振込

（店名）058 ゼログハチ 普通（番号）3863650

*領収書・受領確認等が必要な場合は、下記までご連絡ください。

mbc.zaimu@gmail.com

真砂バプテスト教会 財務

【被害状況】





